

白山は、羽夢山？！



“ 白山は、夢を叶えるための場所… ”

ある夜、私の中に降りてきた言霊です

よく「夢には、重要なメッセージがある」と言いますが、
夢は夢?! としか思わなかった、これまでの私
が、この頃、ちょっと違う?! 気がするのです

いつまでも消えないまま そこにある、妙な存在感… というか
“現実の種” が降ってきた?! という感じでしょうか (^_^)

毎朝のアセンション瞑想から生まれた、七色の愛の光
日々の生活の中で、ふと、白山に思いを向けると
日増しに、その光が大きく、力強くなっているのを波動で感じ、びっくりします！
光(愛)の象徴“ハート”には“羽根”がはえ、より軽やかに、伸びやかに
自由気まま?! どこまでも広がってゆきます
(*^^*)

“白山”とは、夢(ハート)羽ばたく“羽夢山”だったのね…
と、真面目に感じている自分とは、何なのでしょう？(笑)

時間と空間という制限を持つ人として生まれ、
いつも何かを探し続け、泣いたり、笑ったりしている自分
その小さな枠を超えたところで、常に動き続けている、壮大な世界がある…
肉体という3次元の世界が、自分の全てであるように思い込んでいた、今この瞬間に
はっと気づき、手放し、もとの自分へと帰っていく…
ただそれだけでいいのだ、と思えるようになったことが、
意識の進化・拡大のワンステップ＝“アセンション”と言えるのかもしれませんが
それは、些細なことのように、とても大きな可能性のはじまりと感じます

地上にありながら、無限大の宇宙を感じ
真の自分の“永遠”という、希望の光をみている
ハートとは、創造主の心(願い)そのもの、宇宙そのもの
私達は自己の中心に、そのハートを持ち
この地球という大地で、すべて共に生き、ともに創造し続けている
地球は宇宙のひな型としてあり
私達は、その大切な地球を護るために、今ここにいる
“愛で一つ”の、ワネルの宇宙のために

赤い光は、地に根ざす揺るぎない意志
あらゆる存在が、万物創造の源、根源の母から生まれた愛しい子供たち
愛と希望で赤く燃える、小さな星々

オレンジの光は

決して離れることのない、根源の愛の絆
創造とは、喜びを共にしたいという“分かち愛”の心であり
絶対の信頼と、安心感の中で、拡大されてゆく

黄色い光は

歓喜に震える、自己という太陽
全体にとっての、かけがえのない個(自身)であり、
自己の全ての可能性をかけて生きる喜び、命の輝き

グリーンの光は

完全なるニュートラル 憩いと安らぎの光
自己の中心が、地球の中心であり、宇宙の中心と感じる
すべてとの一体感

ブルーの光

空間を切り開き、次元の壁を越えていく、清々しい浄化の光
本質を映し出す、叡智の輝き
人と宇宙とのコミュニケーション

紫の光

すべての経験を、昇華していく“慈愛の光”
真実の愛、人の中にみる神

白い光

統合、神化、根源への回帰

2013. 6. 30 ルミネス